

【第3学年】

単元	指導内容	観 点	つまずきの要因	開発したコンテンツ		指導略案		関連URL
				コンテンツ名	ソフト名	番号	有無	
関数 $y=ax^2$	具体的な事象の中から関数や法則を的確にとらえ、変化や対応の様子に着目するなどして、関数 $y=ax^2$ を見いだすことができる。	考 え	問題文の題意の読み取り違 い	3-4_kansuu01 3-4_1-01korogari1 3-4_1-02korogari2	PowerPoint2003 FunctionView	3-4-1-01	○	
関数 $y=ax^2$	事象の中には、関数 $y=ax^2$ を用いてとらえられるものがあることを知る。	知 識						
関数 $y=ax^2$	2乗に比例する関数の意味を理解する。	知 識				3-4-1-02		
関数 $y=ax^2$	二次関数のxの変域とyの変域との関係を調べて求めたり、変域をもとに二次関数のグラフをかくことができる。	表 現		3-4_2-04heniki1 3-4_2-05heniki2	FunctionView	3-4-1-03		
関数 $y=ax^2$	さまざまな事象の中にある数量の関係を式で表し、関数 $y=ax^2$ のグラフをかくことができる。	表 現				3-4-1-04		
関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ の式とグラフの関係を考察したり、そのグラフの特徴をとらえたりする。	考 え				3-4-1-05		
関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ の意味やグラフの特徴を理解する。	知 識						
関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ の変化の割合を求めることができる。	表 現		3-4_3-01wariai1(sei) 3-4_3-01wariai2(hu)	FunctionView	3-4-1-06		
関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ の変化の割合は一定でないことを理解している。	知 識		3-4_3-02wariai(ninni)	FunctionView	3-4-1-07		
関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ の変化の割合が、どのようなことを表しているか考えることができる。	考 え		3-4_3-03syunkan	FunctionView			
関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ の表、式、グラフなどを用いて、問題を解決することができる。	表 現	問題文の題意の読み違 い	3-4_4-01huriko 3-4_4-02jiyurakka1	FunctionView	3-4-1-08	○	
関数 $y=ax^2$	具体的な事象を、関数 $y=ax^2$ を利用して考察し、その結果が適切であるかどうかを振り返ることができる。	考 え		3-4_4-04gurahunoriyou1 3-4_4-05gurahunoriyou2	FunctionView	3-4-1-09	○	
関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ の特徴を、一次関数と比べてまとめることができる。	表 現		3-4_kansuu02	PowerPoint2003			

主な観点は次の通りである。 考え: 数学的な見方や考え方、 表現: 数学的な表現・処理、 知識: 数量、図形などに関する知識・理解
 コンテンツのソフト名: Function View は和田啓助氏が作成したフリーソフトを表す。Power Point2003はMicrosoft社製の製品版による。